

第2回全日本ロープスキッピング選手権大会

(兼第4回アジア選手権大会日本代表選手選考会)

第2回全日本ジュニアロープスキッピング記録会



【日時】 2006年9月10日(日) 9:00~16:30

【会場】 狭山市民総合体育館

【主催】 AJRS(全日本リズムなわとび協会)・日本ロープスキッピング連盟(JRSF)

【後援】 財団法人 日本レクリエーション協会・社団法人 全国子ども会連合会・

狭山市・狭山市教育委員会・狭山市レクリエーション協会

【参加費】 1名につき500円

＜プログラム＞

9:00～9:30	受付
9:30～	開会式・歓迎デモンストレーション
9:45～10:20	講習会①(縄☆レンジャーによる「フリースタイル」講習会)
10:30～11:00	全日本選手権大会(シングルロープ部門① フリースタイル)
11:00～11:10	講習会②(縄☆レンジャーによる「スピード種目」講習会)
11:15～11:25	全日本選手権大会(シングルロープ部門② 30秒スピード)
11:30～11:45	全日本選手権大会(シングルロープ部門③ 3分スピード)
12:00～12:15	全日本選手権大会(シングルロープ部門④ 3重とび)
12:15～	記録挑戦タイム<①30秒スピード(両足とび) ②1分スピード(一輪車)>
12:30～13:00	休憩・昼食
13:00～	ジュニア記録会(シングルロープ部門① 30秒スピード)
13:15～	ジュニア記録会(シングルロープ部門② 2重とび or 3重とび)
13:45～	ジュニア記録会(シングルロープ部門③ フリースタイル)
14:00～	全日本選手権&ジュニア記録会(ダブルダッチ部門① 40秒スピードリレー) 全日本選手権&ジュニア記録会(ダブルダッチ部門② 1分スピードリレー)
15:00～16:00	講習会③(縄☆レンジャー & JRSF指導者によるロープスキッピング講習会)
16:00～16:30	表彰式・閉会式

- ※ 各自荷物の管理には注意して下さい。
- ※ アリーナ内での飲食は禁止です。2Fの観覧席を使用して下さい。
- ※ 演技の妨げになるような行為(フラッシュ等)はお止め下さい。
- ※ 記録会への当日参加が可能です。(但し定員になり次第、受付を締切ります。)

<競技者一覧>

■全日本選手権大会

シングルロープ部門 男子の部

No.	名前	県名
1	みずしま やすあき 水嶋 保明	東京都
2	あべ きょうへい 阿部 恭平	千葉県
3	やまだ かずま 山田 和馬	東京都
4	かさはら ゆうた 笠原 雄太	新潟県
5	みむら だいすけ 三村 大輔	茨城県
6	なかじま かずのり 中島 一徳	群馬県
7	かすお しょういち 粕尾 将一	茨城県
8	いくやま まさし 生山 雅士	東京都
9	おかもと ゆう 岡本 悠	大阪府
10	ささき そうし 佐々木 想士	滋賀県

■全日本選手権大会 ダブルダッチ部門

No.	名前
1	ぼいばい
2	パホマ
3	LOㇿ
4	CLIMB UP
5	単縄ず。

■全日本ジュニア記録会

シングルロープ部門 小学生の部

No.	名前	学校名	学年
1	り だいき 李 大希	千葉県 風早北部小学校	2年
2	みやけ めぐみ 三宅 恵	埼玉県 新堀小学校	4年
3	すだ えりか 須田 絵里香	茨城県 竹園東小学校	3年
4	とよおか なぎさ 豊岡 渚	埼玉県 南小学校	5年
5	うえみずたる ちか 上水樽 和	埼玉県 上新井小学校	5年
6	たきた あやか 瀧田 絢香	埼玉県 小手指小学校	3年
7	かねこ ほのか 金子 萌	埼玉県 南小学校	3年
8	ぶせき まい 武関 真衣	東京都 お茶の水女子大学附属小学校	4年

■全日本ジュニア記録会

シングルロープ部門 中学生の部

No.	名前	学校名	学年
1	すずき めぐみ 鈴木 めぐみ	愛知県 鶴城中学校	1年
2	ふなつ かえて 船津 楓	埼玉県 藤沢中学校	3年
3	うえみずたる れい 上水樽 怜	埼玉県 小手指中学校	2年

■全日本ジュニア記録会

ダブルダッチ部門 小学生の部

No.	名前	学校名	学年
1	燃える縄	神奈川県 美しが丘小学校	4年

■全日本ジュニア記録会

ダブルダッチ部門 中学生の部

No.	名前	学校名	学年
1	縄龍	神奈川県 美しが丘中学校	1年

<大会競技種目について>

シングルロープ部門 競技種目について

◇**30秒スピード**・・・「かけ足とび（前方回旋）」で30秒間に跳べた回数を競う。競技中に何度ロープに引っかかっても競技を続けて構わない。スタートは「Judges ready? Skippers ready? Set. Go.」という音声合図で、「Go.」の音声が聞こえた瞬間とする。

◇**3分スピード**・・・「かけ足とび（前方回旋）」で3分間に跳べた回数を競う。競技中に何度ロープに引っかかっても競技を続けて構わない。スタートは30秒スピードと同じ。

◇**2重とび**・・・2重とびの連続回数を競う。5回以下で失敗した場合、一度だけ再挑戦できる。スタート時に予備跳躍しても良いが、予備跳躍での失敗も一回の試技となる。連続100回で終了。

◇**3重とび**・・・3重とびの連続回数を競う。5回以下で失敗した場合、一度だけ再挑戦できる。スタート時に予備跳躍しても良いが、予備跳躍での失敗も一回の試技となる。ジュニア記録会では、連続50回で終了。

◇**フリースタイル**・・・制限時間内に自由演技をする。難しい技を行うと高得点が取れる。また、「ミスの少なさ」「安定性」「美しさ」「独創性」「アピール」「フロアの移動」「音楽との調和」「技の多様性」などについても審査する。ジュニア記録会では60秒以内、全日本選手権では45～75秒の制限時間で行う。

ダブルダッチ部門 競技種目について

◇40秒スピードルー(40秒×3人)

「かけ足とび」で2分間に跳べた回数を競う。最初のジャンパーが40秒間跳び続け、音声の合図（「Switch」）でロープの外に出て、ターナーの一人と交代してそのターナーが2番目のジャンパーとして40秒間跳び続ける。さらに音声合図（「Switch」）でロープの外に出て、最後のジャンパーと交代してそのジャンパーが40秒間跳び続ける。競技中に何度ロープに引っかかっても競技を続けて構わない。スタートは、シングルロープの30秒スピードと同様。この種目は、参加する選手3人がジャンパーとターナーを行うことになる。

◇1分スピードルー(1分×2人)

「かけ足とび」で2分間に跳べた回数を競う。最初のジャンパーが1分間跳び続け、音声の合図（「Switch」）でロープの外に出て、2番目のジャンパーが1分間跳び続ける。競技中に何度ロープに引っかかっても競技を続けて構わない。スタートは、シングルロープの30秒スピードと同様。この種目は、ターナーの2人は2分間固定で、ジャンパーの2人は1分間ずつ跳躍する。

第4回アジアロープスキッピング選手権大会について

今回の全日本選手権大会で1～3位になった競技者は、2007年2月にインドで開催されるアジア選手権大会への出場資格を獲得できます。アジア選手権には、大きく分けて3つの部門があります。

- 1)個人戦はシングルロープ(たんなわとび)4種目を合計して競う
- 2)団体戦(1チーム:4～5名)はシングルロープ4種目とダブルダッチ4種目の合計8種目で競う
シングルロープ4種目のみ、もしくは、ダブルダッチ4種目のみでの参加も可能
- 3)ワールドカップは、4～8分間で、シングルロープ・ダブルダッチはもちろん、その他考えられる全てのなわとびスタイルを表現して競う

アジア選手権は、第1回が2001年に韓国、第2回は2004年にタイ、第3回は2005年にマレーシアで開催されました。韓国・日本・台湾・香港・マレーシア・シンガポール・インドなどが参加しました。

■お問い合わせ先 <E-mail> info@jrsf.jp <ホームページ> <http://www.jrsf.jp/>

<大会競技部門について>

本大会では、下記のような部門があります。

全日本選手権大会では、それぞれの全種目の総合得点を争います。

第2回 全日本ロープスキッピング選手権大会			
	シングルロープ部門		ダブルダッチ部門
	男子	女子	性別不問
高校生以上の部	① 30秒スピード ② 3分スピード ③ 3重とび ④ フリースタイル	① 30秒スピード ② 3分スピード ③ 3重とび ④ フリースタイル	① 40秒スピードリレー ② 1分スピードリレー
	※定員は男女合計50名以内		※定員は合計15チーム以内

記録会では、当日参加も受け付けています。

参加する種目は一つだけでもOKです。

ただし、定員をオーバーしてしまった時点で受付終了となりますので、ご注意ください。

第2回 全日本ジュニアロープスキッピング記録会			
	シングルロープ部門		ダブルダッチ部門
	性別不問		性別不問
小学生の部	① 30秒スピード ② 2重とび ③ フリースタイル		① 40秒スピードリレー ② 1分スピードリレー
	※定員は男女合計50名以内		※定員は合計15チーム以内
中学生の部	① 30秒スピード ② 2重とび ③ フリースタイル		① 40秒スピードリレー ② 1分スピードリレー
	※定員は男女合計50名以内		※定員は合計15チーム以内
高校生以上の部	① 30秒スピード ② 3重とび ③ フリースタイル		① 40秒スピードリレー ② 1分スピードリレー
	※定員は男女合計50名以内		※定員は合計15チーム以内